

教職入門

■ 概要

教育の重要性や教師の使命感、倫理観について歴史的視点、直近の教育改革の動向からも学び、教職への理解を深め、授業をデザインする教師の具体的な実践を核に教職の本質を学ぶ。

担当教員	土屋久美
授業形態	講義
学期	後期
必修・選択の別	選択
対象学生	食物栄養専攻1年 栄養教諭
時間数	90分 × 15回
単位数	2

■ 目標

教育の重要性や教師の使命感、倫理観について学び、学習意欲の向上や問題行動に対する指導の進め方について、実践的に学ぶことにより教職としての知識・スキル・意欲を修得する。

■ 各回の内容

1. 学校教育と教師～チームとしての学校（専門人材の活用、地域との連携・協働）
2. 教職の意義と教師の役割～教員の服務（職務上の義務・身分上の義務及び身分保障）
3. 専門家としての教師
4. 授業のデザイン
5. 授業から学ぶ
6. カリキュラムをデザインする
7. 子どもを育むー寄り添う・受け取る・守る
8. 学級経営と教科～チームとしての学校（学校マネジメントの組織化）
9. 現職教育の意義～校内研修を通じた学校運営の取り組み
10. 学習指導要領の役割
11. 分かる授業と教材研究
12. 授業と評価
13. 教職の歴史
14. 教育改革と教師の使命
15. まとめ

■ 準備学習（予習・復習等）

教育関連のニュースおよび新聞記事に関心を持つ

短期大学設置基準では、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することが標準と定められております。本学では講義、演習については、原則として15時間の授業をもって1単位としています*ので、1単位の講義、演習については、30時間、2単位の講義、演習については60時間の予習・復習が必要となります(実験・実習は除く)。 *学則第24条

■ 評価方法

授業への取り組み（リアクションペーパー）40％、レポート提出（20点×3回）60％

■ 教科書

秋田喜代美・佐藤学『新しい時代の教職入門』有斐閣アルマ

■ 参考文献

文部科学省「学習指導要領」

道徳・特別活動・総合的な学習の時間

■概要

道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容について、確かな理解を図るために学校現場での具体的事例をもとにしながら、学生間・学生と教員の対話をもとに進めていく。

担当教員	古関 勝則
授業形態	講義
学期	後期
必修・選択の別	選択
対象学生	小目栄養専攻1年 栄養教諭
時間数	90分×15回
単位数	2

■目標

道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関して、それぞれの意義・目標・内容等について関連性をもちながら理解する。

■各回の内容

1.	「総合的な学習の時間」が生まれた経緯、めざすもの 「今、求められる力」
2.	主体的・対話的で深い学びの実現を図るための探究的、横断的・総合的な学習とは
3.	「横断的・総合的な課題」 国際理解、情報、環境などの事例から
4.	「横断的・総合的な課題」 福祉、健康などの事例から
5.	「児童の興味・関心に基づく課題」 教科内容の横断的・発展的事例から
6.	「児童の興味・関心に基づく課題」 生活場面での疑問の探究事例から
7.	「地域や学校の特色に応じた課題」 地域・伝統文化・E S Dなどの事例から
8.	指導計画作成にあたっての考え方 全教育活動・他教科、主に道徳教育との関連
9.	特別活動の意義・目標・内容 学習指導要領から
10.	学級活動・ホームルーム活動の基本的な指導と課題 実践事例などから
11.	児童会・生徒会活動およびクラブ活動の基本的な指導と課題
12.	学校行事の基本的な指導と具体的な展開
13.	道徳教育の意義・目標・内容 学習指導要領から
14.	道徳教育の歴史と現状・課題
15.	道徳教育の学校現場からの具体的課題 いじめ・情報モラルの視点から
16.	試験

■準備学習（予習・復習等）

短期大学設置基準では、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することが標準と定められております。本学では講義、演習については、原則として15時間の授業をもって1単位としています*ので、1単位の講義、演習については、30時間、2単位の講義、演習については60時間の予習・復習が必要となります(実験・実習は除く)。 *学則第24条

■評価方法

積極的な授業への参加、振り返りレポート（受講感想）の提出や内容から総合的に評価する。

■教科書

小学校学習指導要領 道徳編（平成29年告示 文部科学省）、小学校学習指導要領 特別活動編（平成29年告示 文部科学省）、小学校学習指導要領 総合的な学習の時間編（平成29年告示 文部科学省）、中学校学習指導要領 道徳編（平成29年告示 文部科学省）、中学校学習指導要領 特別活動編（平成29年告示 文部科学省）、中学校学習指導要領 総合的な学習の時間編（平成29年告示 文部科学省）

■参考文献

授業においてその都度紹介する。